

「佐呂間サッカースポーツ少年団」

まちで輝いている人たちを紹介します



私たち佐呂間サッカー少年団は、現在1年生から6年生までの児童24名で活動しています。

「サッカーを楽しもう」を活動目標に動く楽しみ、汗をかく楽しみ、みんなでやる楽しみ、できるようになる楽しみ、うまくなる楽しみ、仲間と共感する楽しみ、試合で勝つ楽しみなど色々な楽しみを感じながら活動をしています。

週3回コーチの指導によりサッカーの技術・戦術の練習を行っています。一年を通し屋外ではサッカー、屋内ではフットサルのリーグ戦や諸大会に参加

し、日々の練習の成果を出せるよう一生懸命ボールを追い頑張っています。

夏は町内でチームの合宿を行い、チームの絆を深め、冬は他町のチームと合同合宿を行い、交流を図り楽しく仲間づくりをしています。

また、親子交流会として年に3、4回程度運動不足の父母を相手に試合を行っており、父母は子供たちの日々の成長を感じています。

これからも仲間を大切に、サッカーを楽しんで活動していきます。



あとがき

ことしの天候は、春先から不順な天気で、私たち一次産業にたずさわる者は、非常に気をもんでいました。

湖の解氷がおそく、作業は5月の連休明けまでずれ込み、いそがしい日が続く、特に稚貝の放流作業は終了したのが5月末でした。

当初の長期予報では、今年の夏は冷夏の予報でしたが、最近の予報では平年並みの予報となっています。

ことしの予報では、2009年以来のエルニーニョが発生するかもしれません。

これは、南米ペルー沖で海流の水温が異常に高くなる現象で、これが漁業や気象に悪影響を及ぼすのです。

自然と共生している私たちは、非常に天候を気にしています。

杞憂に終わることを願います。

(船木 司)